

2020年7月3日

2020年度（令和2年度）
第1回 中国地区英語教育学会 理事会（メール審議）

日時：2020（令和2）年6月15日（月）～6月19日（金）

場所：新型コロナウイルス感染拡大防止のためにメール審議を行った。

○出席者：竹野純一郎（会長）、高橋俊章（副会長）、堂鼻康晴（副会長）、大谷みどり、篠村恭子、猫田英伸、山根正樹、小山尚史、樋口慎一、兼重昇、深澤清治、猫田和明、山口一成、渡部靖徳、松浦加寿子（事務局）

○欠席者：なし

メール審議での理事会の開催に際し、竹野会長より書面による挨拶があった。

【協議事項】 メールにて承認の可否のご回答あるいはご質問をお寄せいただいた。

1. 2019年度会務報告・会計報告 [資料1・2]

事務局より、資料1・2に基づき、2019年度会務報告・会計報告について説明がなされ、審議が行われた結果、原案どおり承認された。なお、西原貴之氏（広島大学）、山内優佳氏（広島文化学園大学）からの監査報告書により、適正な処理が確認されたことが報告された。

□ 資料1：中国地区英語教育学会 2019年度（平成31年度）会務報告 [A4 1枚]

資料2：中国地区英語教育学会 2019年度（平成31年度）会計決算報告書 [A4 1枚]

2. 2020年度事業案・予算案 [資料3・4]

事務局より、資料3・4に基づき、2020年度事業案・予算案について説明がなされ、審議が行われた結果、原案どおり承認された。

□ 資料3：中国地区英語教育学会 2020年度（令和2年度）事業案 [A4 1枚]

資料4：中国地区英語教育学会 2020年度（令和2年度）予算案 [A4 1枚]

3. 第52回（2021）中国地区英語教育学会岡山大会 について [資料5]

小山先生より、資料5に基づき、大会の日程と場所について提案がなされた。審議の結果、原案どおり承認された。

4. 中国地区英語教育学会役員（2021年度～2022年度）案 について [資料6]

事務局より、資料6に基づき、2021年度から2022年度の学会役員（案）の提案がなされ、審議が行われた結果、原案どおり承認された。

5. 学会誌編集委員会規程と

競争的研究費（Grant-in-aid for CASELE Researchers）の修正案について [資料7]

高橋学会誌編集委員長より、資料7に基づき、「紀要」から「学会誌」への名称変更と、すでに理事会で承認された編集委員会規程の条項5を規程に反映させる提案がなされ、審議の結果、原案どおり承認された。

6. その他

・学会賞・新人奨励賞に関する学会賞規定修正および新人奨励賞規定の修正案について

[資料8]

高橋学会誌編集委員長より、資料8に基づき、3月の理事会で受賞の承認を得た学術論文が「学会賞」と「新人奨励賞」の両方に該当したため、特別措置として「新人奨励特別賞」を授与する修正案の提案がなされ、審議の結果、原案どおり承認された。

【報告事項】

1. 第51回 中国地区英語教育学会（島根大会）について

猫田大会実行委員長より、「第51回中国地区英語教育学会研究発表大会（中止） 研究発表要旨集」が作成され、学会HPで公表されている旨の報告がなされた。発表申込み件数は16件であった。

2. 『中国地区英語教育学会誌』第51号と

競争的研究費（Grant-in-aid for CASELE Researchers）について

高橋学会誌編集委員長より、学会誌編集スケジュールと2020年度のCASELERs研究費の応募スケジュールについて、学会HPで公表されている旨の報告がなされた。

3. ARELE vol. 32の紀要編集委員、査読委員の選出について

事務局より、全国英語教育学会紀要編集事務局から確認の依頼が届き次第、編集委員の先生方、査読委員の先生方に確認の連絡を入れさせていただくことを報告した。

4. 全国英語教育学会 第46回 長野研究大会の延期について

事務局より、全国英語教育学会HPのトップページで第46回 長野研究大会の延期について確認できることが報告された。

5. 各地区学会のローテーションについて

[資料9]

事務局より、資料9に基づき、課題研究フォーラムについては1年延期になったが、同じコーディネーターと提案者に承諾を得ていることが報告された。

6. その他

なし。